

平成30年度 第1回 とみやわくわく市民会議 実施状況

| | |
|-----|--|
| テーマ | 起業・創業について ～あなたのアイデアをビジネスチャンスに！～ |
| 日時 | 平成30年7月14日(土) 午前9時30分～午前11時30分 |
| 場所 | 富谷市まちづくり産業交流プラザ (TOMI+) |
| 座長 | 宮城大学 事業構想学群 准教授 佐々木 秀之 |
| 参加者 | 一般参加者 10名 宮城大学学生 2名 富谷市 7名 (市長、産業観光課2名、市民協働課4名) 傍聴者等 7名 (一般5名、報道機関2名) |

実施状況

| 時間 | 内容 | 状況写真 |
|-----------------|---------------------------------------|---|
| 9:30～ 10:00 | 施設見学 |     |
| 10:00～ 11:30 | 会議 ①市長あいさつ ②座長紹介 (プロジェクター上映) |     |

- ③情報提供
(産業観光課)
- ④参加者自己紹介
- ⑤意見交換
(ワークショップ)
- ⑥座長まとめ
- ⑦市長感想

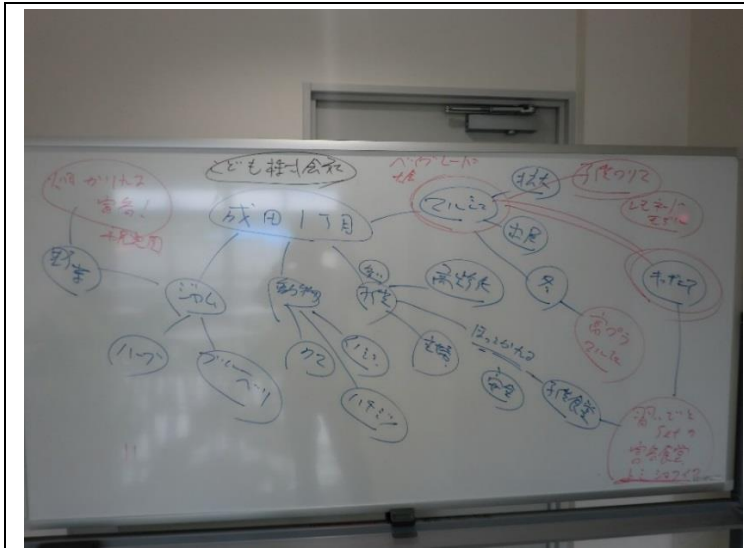


11:30~
12:00

自由交流



意見交換（ワークショップ）における参加者のアイデア等

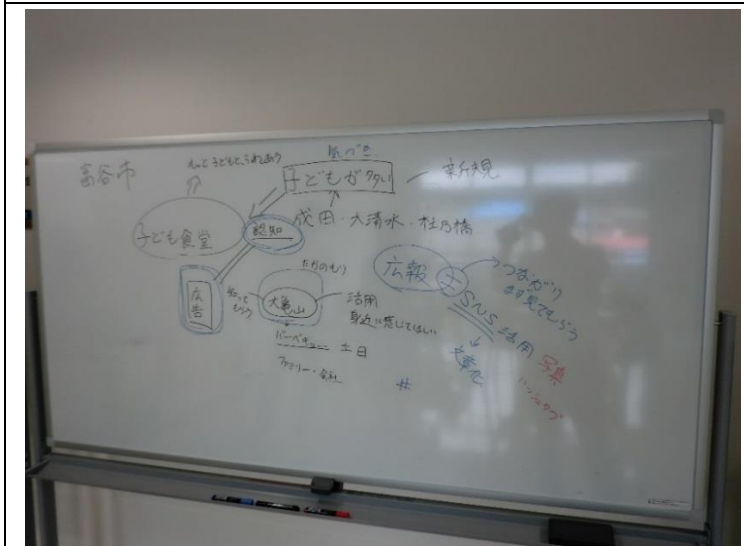


○子ども向けの企画

子どもはどんな活動にも楽しんで参加する。子ども達をうまく巻き込み様々な体験を実践させる場を作る。

☆子ども株式会社の設立

- ・楽しむだけではなく、子供自身が自発的に活動する
- ・子供の居場所を作る



○若者をターゲットにした取組

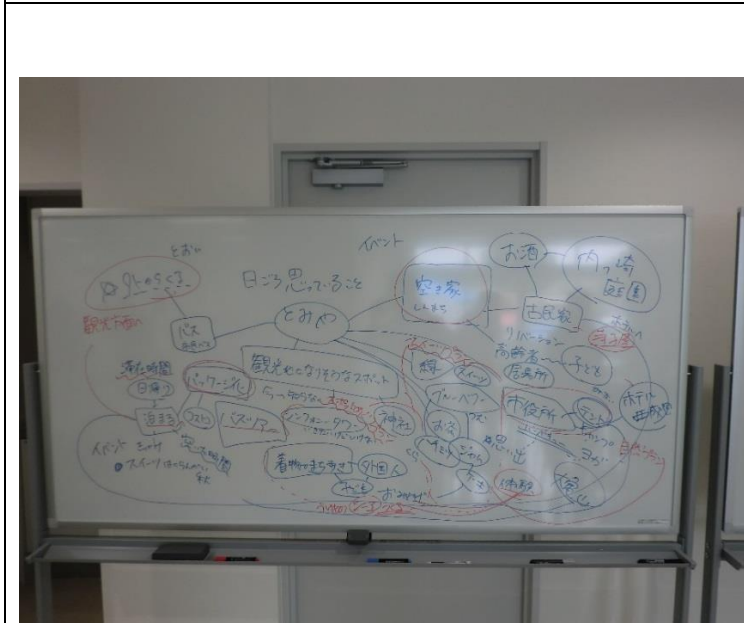
富谷は若年層が多いため、若者へ向けたアピールを増やす。

☆子ども食堂

- ・子どもと触れ合う機会を作る

☆周知の工夫

- ・SNSで観光スポットを紹介
- ・広報紙を若い人に読んでもらえるように文面を工夫する



○観光ツアーの実施

交通・宿泊施設・観光地を整備し観光ツアーを実施する。

☆市民バスの本数増加

- ・観光客が市内を巡る

☆宿泊施設の整備

- ・空き家を古民家風にリノベーションする
- ・市役所の広場でキャンプ

☆気になる観光スポット

- ・シンフォニータワー、富谷茶、国際スイーツ博など

座長まとめ

短い時間でしたが、皆さん楽しく過ごせたのではないかと思います。ビジネスを始めるポイントということで最後にお話すると、やはり「やってみる」ということです。もちろん途中でいろいろな課題や悩みにはぶつかると思いますが、その時はみんなで相談してみたり、あるいは気分転換してみたり、そういった意味では今日のような出会いが大事になります。最初はまず小さく始めてみると、周囲にはいろいろな事を考えている仲間がいますので、そういった方々と積極的にコミュニケーションをとってほしいと思います。

市長感想

皆さんのわくわくするお話を聞いて大変参考になりました。実は私も起業家としていくつも会社を立ち上げてきたのですが、それらも最初はすべて「出会い」からでした。どの会社も思いを持つ人との出会いがあったのものであったと今日皆さんのお話を聞いて思い出したところです。

富谷のブルーベリーも、昭和58年に若者6人で立ち上げたものが、郵便局、農協と支援が広がっていき、当初の6人から一気に何百人もの営業マンが応援に立ってくれて、今の富谷ブルーベリーがスタートしたという背景がございました。いろいろな出会いから何かが始まるという体験を私もしてきたので、今日はここ TOMI+（とみぷら）を中心に、また何かが始まると感じました。ぜひ、今日の出会いを大事にさせていただいて、新たな一歩を踏み出すきっかけに繋がればと思います。今日は本当にありがとうございました。